

海上保安庁練習船「こじま」のコスタリカ寄港

5月27日、海上保安庁練習船「こじま」がプンタレナス埠頭に寄港しました。

海上保安庁の練習船がコスタリカに寄港するのは今回が初めてであり、気仙沼市と姉妹都市であるプンタレナス市のロドリゲス市長、メディーナ・コスタリカ太平洋港湾管理公団（INCOP）総裁、ガロ国会議員、篠原大使による盛大な入港式典が開催されました。

入港式典の後は、三矢船長、甲斐業務管理官がコスタリカ太平洋港湾管理公団及びコスタリカ沿岸警備隊を表敬訪問した他、「こじま」練習生とコスタリカ沿岸警備隊員が業務説明やスポーツ、「こじま」の船体見学を通じて交流を深めました。

<入港式典>





<コスタリカ太平洋港湾管理公団（INCOP）表敬訪問>



<コスタリカ沿岸警備隊表敬訪問>



<コスタリカ沿岸警備隊による業務説明、スポーツ交流（バレーボール）>





<「こじま」練習生による業務説明、船体見学>

